


平成28年度郷土を愛する心を育む教育についての取組

佐賀東高等学校

佐賀市南佐賀三丁目 11 番 15 号
連絡先：0952-24-0141 生徒数：689 人



佐賀東高校の特徴や誇れるもの

- 昭和 38 年 4 月 1 日 全日制普通科高校として開校。現在創立 54 年目。県内では珍しいスポーツ系クラスがある。平成 23 年度より少人数学級編制が導入され、同時に制服を創立当時のものに変更した。
- 校訓：「使命に生きる」「自主自律を尊ぶ」「明朗清新を喜ぶ」
- 校章：右上にあるように佐賀の象徴の樟くすのぎがつかわれている。樟の中央の太幹がシンメトリーに幾重にも伸びている枝をあしらい繁茂した樹葉がこれをおおい大樹の風格を思わせており、新生東高の将来の姿として象徴化されたものである。
- 校門を入ってすぐ見えるブロンズ像『飛翔』 → 創立 20 周年を記念し立てられた。製作者は本校一回生、武藤三男氏である。太陽の立ち昇る東は未来を意味し、その未来に向かって体いっぱい向かい風を受けながらも天空を飛び翔る様子は本校の教育を象徴したものである。
- なぎなた部やサッカー部、バスケットボール部、水球部、演劇部など全国レベルで活躍する部活動が多数存在する。

地域や市のイベントへの参加

東高では地域や市のイベントへの参加を積極的に実施している。



4 月の「さが桜マラソン」では、給水所でのボランティアに多数の部活動が毎年参加している。10 月には東高周辺地区の運動会の競技補助や運営の手伝いとして、陸上競技部が毎年参加している。その他にも、学校周辺のゴミ拾いなど、通年にわたって実施しており、地域の一員としての自覚と誇りを養っている。

さがを誇りに思う教育への取組



11 月に「さがを誇りに思う教育」の一環として、本校の前校長で OB でもある久保隆慶先生たかよしに講話をいただいた。

久保先生は、母校を愛する気持ちを大切に、地域みなさまに感謝の気持ちをもつこと、郷土さがを誇りに思う気持ちを高めて県民の一員として活躍してほしいと熱く語られた。

また、演劇部による世界遺産「三重津海軍所跡」をテーマにした演劇鑑賞会を実施した。タイトル『明日のきみへ ～未来につなぐ私たちの記憶～』三重津海軍所と凌風丸をモチーフにした演劇。「見えない世界遺産」の裏側にある佐賀藩の人々の「悔しさ」と、現代の佐賀に生きる高校生たちの「葛藤」を描きながら、「佐賀を愛すること」「佐賀の未来をつくっていくこと」の意味を伝えてくれた。

鑑賞した生徒からは、「将来、自分も佐賀で貢献したい。」「佐賀の良さを他県の人たちに伝えたい。」などの感想が集まった。



地域河川清掃ボランティア

東高では毎年、5 月と 10 月の年 2 回、多数の部活動生徒たちが地域の方々と一緒にクリークの除草やゴミの回収などの清掃活動を実施しており、地域の方々にとても喜ばれている。



平成27年度郷土を愛する心を育む教育についての取組

佐賀東高等学校

佐賀市南佐賀三丁目11番15号

連絡先：0952-24-0141 生徒数：667人



佐賀東高校の特徴や誇れるもの

- 佐賀市の東側に位置し、学校周辺に多数のクリークが存在する。
- 昭和38年4月1日 全日制普通科として開校。当時の佐賀高校が西・北・東の3つに分離され設立された。現在創立54年目。県内で珍しいスポーツ系クラスがある。
- 平成23年度より少人数学級編成が導入され、同時に制服を創立当時のものに変更した。
- 校訓：使命に生きる・自主自律を尊ぶ・明朗清新を喜ぶ
- 校章：右上にあるように佐賀の象徴の樟がつかわれている。樟の中央の太幹がシンメトリーに幾重にも伸びている枝をあしらい繁茂した樹葉がこれをおおい大樹の風格を思わせており、新生東高の将来の姿として象徴化されたものである
- 校門を入ってすぐ見えるブロンズ像『飛翔』→創立20周年を記念し立てられた。製作者は本校一回生、武藤三男氏である。太陽の立ち昇る東は未来を意味し、その未来に向かって体いっぱい向かい風を受けながらも天空を飛び翔る様子は本校の教育を象徴したものである。
- なぎなた部やサッカー部、バスケットボール部、演劇部など全国レベルで活躍する部活動が多数存在する。



保育園との連携

佐賀市にある保育園の要望を受け、園児と本校なぎなた部の生徒とがボールを使った遊びや鬼ごっこなどを通して交流し親睦を深めた。



地域河川清掃ボランティア



東高では毎年、5月と10月の年2回、に地域の方々と一緒にクリークの除草やゴミの回収などの清掃をおこなっており地域の方々にとってもよろこばれている。

長年のこの取り組みにより平成26年度には佐賀市水対策市民会議様より感謝状をいただいた。

地域や市のイベントへの参加

東高では地域や市のイベントへの参加を積極的におこなっている。



4月にあったさが桜マラソンで給水所でのボランティアに多数の部活が毎年参加している。

6月に、鹿島市でおこなわれた佐賀の未来や若者の政治参画についての公開討論会へ発表者として演劇部が参加した。

10月には陸上競技部が毎年東高周辺の地区の運動会の競技の補助や運営などの手伝いをしている。

その他にも、学校周辺のゴミ拾い等通年にわたっておこなっており地域の一員としての自覚を養っている。

